

2014 年 11 月 9 日 矢掛高校 V S 鳥取西高校 @ ビジコム柳井スタジアム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	T1	T2	計
矢 掛	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	6
鳥取西	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	4

矢 大東、三澤、山木 — 小出

矢掛高校の先発は 2 年生右腕の大東（倉敷西中）。

1 回表、矢掛高校の攻撃。相手の投手の好投により三者凡退で抑えられる。

1 回裏、鳥取西高校の攻撃。二死から死球で出塁を許すも、次打者から三振を奪い、この回無得点。

2 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の渡辺（真備中）が中前打を放ち出塁。続く守屋誠（矢掛中）の犠打で一死二塁となる。続く三澤（真備東中）の四球と、小出（矢掛中）の犠打で二死二、三塁となりチャンスを作る。続く多賀圭吾（矢掛中）が四球で出塁し、満塁の大チャンスを迎えるも三振を奪われ無得点。

3 回裏、鳥取西高校の攻撃。一死から四球で出塁を許す。次打者の内野安打で一死一、二塁となる。ここで中前打を放たれ 1 点を先制される。続くピンチは小出が好送球を見せ併殺とし、追加点を許さない。

5 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の小出が中前打を放ち出塁する。続く多賀圭吾が失策で出塁し、小出が 3 塁へ進む。続く山木（美星中）の内野ゴロが野選となり 1 点を奪い同点に追いつく。

5 回裏、鳥取西高校の攻撃。矢掛高校の投手が三澤に交代。二死から左越二塁打を放たれるも次打者を内野ゴロで抑え、この回無得点で抑える。

6 回表、矢掛高校の攻撃。一死から渡邊が中前打を放ち、続く守屋誠の進塁打で二死二塁となる。続く三澤が中前打を放ち、1 点を勝ち越す。

6 回裏、鳥取西高校の攻撃。矢掛高校の投手が山木に交代。一死から左越二塁打と犠打で、ピンチとなるが後続を断ち、この回を無失点。

7 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の高賀圭吾が中前打と盗塁でチャンスをつくるが、牽制死。チャンスを逃す。

8 回裏、鳥取西高校の攻撃。先頭に左越二塁打を放たれ、三盗を決められる。二死を奪うが、左前打を放たれ同点に追いつかれる。次打者に四球を許すが、後続を抑える。

9 回表、矢掛高校の攻撃。二死から高賀圭吾が右翼線三塁打を放ちチャンスを作るも、後続が凡退。

9 回裏、鳥取西高校の攻撃。先頭に右翼手へ大きな飛球を放たれるも浅野（矢掛中）の安定した守りにより一死となる。続く 2 者を 3 塁手の林（真備東中）がしっかりと抑えこの回無得点で守る。

ここでタイブレークとなり、無死満塁から始まる。

タイブレーク 1 回表、矢掛高校の攻撃。先頭：浅野の犠飛と、続く大東の内野ゴロで 2 点を挙げる。

タイブレーク 1 回裏、鳥取西高校の攻撃。連続内野ゴロで 2 点を奪われ同点となる。さらに連続四球で満塁とされるも、ここは山木が踏ん張りサヨナラのピンチを脱する。

タイブレーク 2 回表、矢掛高校の攻撃。得点が奪えず二死となるも、三澤の打球が失策となり 2 点を挙げる。

タイブレーク 2 回裏、鳥取西高校の攻撃。先頭の打席で飛び出した三塁走者を挟殺で一死。後続も断ち、この回を無得点で抑え、ゲームセット。矢掛高校が勝利を挙げた。

このゲームでは雨の中延長のタイブレークで競り合いながらも勝利を収めた。最後まで緊張感の絶えない試合となった。（文責：馬越夢亜）

新チームの戦績 19 勝 5 敗 3 分